

## 平成26年10月 定例教育委員会

日 時 平成26年10月10日（金）  
9時00分～

場 所 市役所11階 研修室

### 出席者

（教育委員）

久田委員長 深町委員 合田委員 内海委員 永元教育長

（事務局）

百津教育次長兼学校教育課長 久家教育次長 友永総合教育センター長兼総合教育センター課長 大藤総務課長 金子教育センター所長 小田社会教育課長 吉富スポーツ振興課長 吉田学校保健課長 犬塚青少年教育センター所長 吉住公民館政策課長 阿比留総務課長補佐兼庶務係長 徳永総務課主任主事

### 内 容

(1) 委員長報告

(2) 教育長報告

(3) 議 題

① 「佐世保市幼稚園条例」の一部改正について

(4) 協議事項

なし

(5) 報告事項

① 宇久小学校と神浦小学校の統合に係る佐世保市通学区域審議会の答申について

② 損害賠償の額の決定に係る市長専決処分報告の件

③ 第7回図書館においでよ！おはなしフェスティバル

④ 第45回児童・生徒の郷土研究発表会について

⑤ 図書館の非常勤職員に係る上級司書資格者認定に伴う審査結果について

(6) その他

① 第二次佐世保市子ども読書活動推進計画について

② 次回日程調整

◆ 委員長報告

- 9月25日 皆瀬小学校訪問
- 9月26日 佐世保市議会本会議
- 9月29日 通学区域審議会
- 10月 3日 決算委員会
- 10月 4日 徳育推進フォーラム
- 10月10日 定例教育委員会

◆ 教育長報告

- 9月25日 皆瀬小学校訪問
- 9月26日 佐世保市議会本会議
- 9月29日 通学区域審議会
- 9月30日 幼稚園保護者要望
- 10月 1日 佐世保市中学校体育大会 駅伝競技
- 10月 2日 長崎県教委連第2回小委員会
- 10月 3日 決算委員会
- 10月 4日 徳育推進フォーラム
- 10月 7日 教委所管国体施設視察
- 10月10日 定例教育委員会

◆ 委員長報告・教育長報告に関する質疑・意見等  
特になし

～ 以下、事務局から内容の説明を行ったが、その部分は記載していない。～

◆ 議題

①「佐世保市幼稚園条例」の一部改正について

・佐世保市立幼稚園7園のうち、針尾幼稚園、三川内幼稚園、中里幼稚園、世知原幼稚園、小佐々幼稚園の5園を平成29年3月31日で廃園するため、条例を一部改正するもの

【委員】 在園児が卒園するまでで、来年度はもう募集はしないということか。

【事務局】 そのとおりである。

【委員長】 従来は幼稚園そのものすべてを教育委員会が、特に学校教育課と総務課が管轄下に入れて対応していたものが、子ども未来部が創設されて、学校教育法に基づく学校だから教育委員会が関わっている部分とそれ以外は基本的に子ども未来部が処理するといったふうな役割分担はどうなっているのか。

【事務局】 教育委員会では、学校教育課が関わっているが、子ども未来部にいわゆる補助執行という形をとっている。条例等については、やはり教育委員会の方から提出していくと

いうことになる。

【教育長】 今事務局からあったとおりだが、基本的に幼稚園の新設とか廃止とかいったものは、教育委員会がしないといけないだろうと。料金については、お互い協議をしながらと考えている。それから、幼児教育センターは合同でやっている。全体としては、学校教育法の流れがあるので、そこは外れられない流れというものがあり、平成24年4月から補助執行を行ってもらっている。

【委員】 私立の幼稚園も来年度の園児募集が始まって、各園で説明会が行われているところであるが、新入園児の保護者等から声があるのは、佐世保市立の幼稚園は今まで入園料を取っておらず、これからも取らないということによいか。

【事務局】 入園料については、佐世保市立幼稚園は取っている。新制度になると入園料は取らなくなり、現在の6,600円/月の保育料が所得に応じてという形に変わっていく。

【教育長】 入園料は、9月議会で諮った条例改正案の時点で削除しており、取らない。説明の中で、委員長も同席しておられたが、保育料に入園料を含むという形になる。例えば2年保育の場合は、2年分を納めているようになるので、新制度に移行する時点で年中さんには1年分を還付しなければならないか検討している。子ども未来部からは、そういった趣旨の質問に対し、失念していましたと答弁し、考えてもいなかったもので、これからということになるが、理論的には先払いしているという考え方もあるので、検討する必要はあるのかなと思っている。

【委員】 読み込んでいくと矛盾しているところも多いのかなと感じる。また、預かり保育料に関してもまだ摺合せがうまくいっていないところもあるようだし、保護者にしてもらおうお金に関するところで、来年度以降の制度はどうなるんだろうと仰っている方もいるので、できるだけ早い時期に制度を固めていければと思ったところだった。

【教育長】 要望団体からもそう言われている。12月頃には回答をいただければと。今摺合せをしているところだが、一番大事なのは料の話で、6,600円のままにしてくれと言っている。ところが、全体の幼稚園の会議があったらしいが、私立も佐世保市立の方もいらっちゃって、私立の方が断然多い中で、何を言ってるのかと。今まで安い保育料でと。仰ったそうです。そういう中で、経過措置とか暫定措置とかにあげるのかという状況。新しい人については、民間と同じレベルになるのかなと思っている。

【委員】 何でこの2園を残すのかというその基本的な理念を教育委員会が持っておかないと何にしてもブレていくのかなと思う。

【事務局】 天神幼稚園については、いわゆる認定こども園が広がっていくので、天神幼稚園が認定こども園になるということではないものの、各保育園、小学校とも近いという関係から認定こども園の研究をしていくという位置づけで考えている。中里幼稚園も必要ではないかということもあったが、同幼稚園が中里小学校内にあるということで、今後検台等の児童の増加により来年度も教室が足りないという状況があり、その後も増加傾向にある、あるいは、特別支援教室が、今は盲の子どもがいるが、本来であれば知、情の子どもたちも校区内にいるのに、近隣の小学校に行っているという状況もある。敷地が広がらないという状況もあり、なかなか（中里幼稚園を存続させることは）難しいという結論となった。

それから、白南風幼稚園については、障がいのある子どもたち、情緒も含めたところでの実践園という形で、幼児教育センターがあるので、そことの連携ということも含めたところだと考えている。

あと切実な問題は、小佐々とか、世知原といった所は、どこに行けばよいのかという問題があるので、そこも子ども未来部と協議して、保育園等に認定こども園になってもらうよう働きかけを行っていかなければならないと考えている。

【委員長】 他にないか。諸課題については、課題としてとらえられており、今後また詰めていくこととなると思うが、12月議会に条例議案としてあげるためのものであるし、あげておかないと来年度は園児を入れないということとも関わるので、条例をこのような形で進めるということではよろしいか。

～異議なし～

【委員長】 それでは本件は事務局案どおり了承することとする。次に報告事項の説明を請う。

#### ◆報告事項

##### ①宇久小学校と神浦小学校の統合に係る佐世保市通学区域審議会の答申について

【委員長】 ここに辿り着くまでには、宇久に何度も渡っていただいた。ありがとうございました。一つだけ気になるのが、宇久町全部ですという説明があったが、(通学区域の対象地域を)敢えて宇久町全域とせず、細かに地域を区切ってあるのは、この他に別の学校に通う向きがあるような感じなので、宇久町全域とかにすれば簡潔だろうと思うのだが。

【教育長】 旧宇久町と行政町では言っていたが、宇久平というのが、例えば八幡町に相当する町になった。だから、宇久町というのはなく、宇久町全域という表現もあてはまらないことになる。

【委員長】 了解した。では、宇久小学校と神浦小学校の統合の件については、そのような流れで落ち着いて、答申をいただいたということをご理解願いたい。

##### ②損害賠償の額の決定に係る市長専決処分報告の件

～質疑なし～

##### ③第7回図書館においでよ！おはなしフェスティバル（④も含め一括説明）

##### ④第45回児童・生徒の郷土研究発表会について

【委員長】 11月15日は学校保健会の研究大会と重なっていて、子どもがこの郷土研究発表会に出るのがわかっている学校では教職員等も出るであろうが、どちらかという学校保健研究大会がメインになるだろうから、その辺りはご理解の上よろしく願いたい。

⑤図書館の非常勤職員に係る上級司書資格者認定に伴う審査結果について

～質疑なし～

その後、次回開催日程を決定し、終了となった。

— 了 —